

会 議 録		令和 4 年10月 3 日作成	令和 8 年 3 月末日廃棄
会議名	京都府宮津警察署協議会（令和 4 年度第 2 回）		
開催日	令和 4 年 9 月28日（水曜日）		
時 間	午後 2 時から午後 3 時30分までの間（90分）		
場 所	京都府宮津警察署 講堂		
出席者	山下会長、川崎副会長、日高委員、青木委員、細見委員、矢野委員、 今井委員 （欠席 一井委員、松田委員） 計 7 人		
	----- 増田公安委員		
	----- 署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長 交通課長、警備課長、広聴相談係長 計10人		
諮 問 事 項	災害警備について		
会 議 内 容	1 会長挨拶	司会	副署長
	2 署長挨拶		
	3 署員紹介		
	4 協議	司会	会長
	(1) 諮問事項説明 災害警備について～警備課長		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過去の大規模災害</li> <li>・ 災害時の警察活動</li> <li>・ 警察装備品</li> <li>・ 災害への備え</li> <li>・ 防災意識の高揚</li> </ul>		
	<p>【委員】 報告を聞いていると、災害を含め広範囲にご苦労されていることがしみじみと分かった。これだけで本日出席した値打ちがあったと感じている。災害の話聞き、思ったことは、このところ間伐が多いということである。新聞で広範囲な間伐で弊害が出ているような記事を見</p>		

会 議  
内 容

た。具体的に事故が発生しているわけではないが、常日頃から私たち住民も気を付けておかなければならないと思っている。実際に山に入ってみると、一度大雨が降ると土砂がえぐり取られているようなところも見受けられる。普段から、地域でもそういった場所について、よく検討しておくべきだと感じた。

【委員】 仕事で2箇月に一度、他の委員とともに山に登っているが、ここ最近、木をたくさん切られていることと、数年前の7月豪雨の爪痕が残っているところもあり、まだまだ危険な状態だということを、山手にお住まいの方は気を付けていただきたいと思う。

【警察】 基本的に住民の避難については、各自治体が実施され、直接警察が避難所の開設等を行うものではない。先日、署員に指示したが、こういった危機管理の場面では、人間はどうしてもまだ大丈夫だろうと、危機を過小評価してしまう原理があるため、危ないと思えば、積極的に安全な行動をとっていただくことが肝になってくると思う。

結果的に何もなければそれはそれで良いことだと思う。

機動隊で勤務していた当時の話だが、事案が入れば、まず現場に向かうという方針でいた。現場急行途中に、対応の必要がなくなれば帰るといった対応をしていた。何か入れば基本的に最悪の事態を想定しておくことが必要だと感じている。

委員の皆様から地域住民の皆さんにお伝えいただければと思う。

【委員】 海浜警備に関連して海難事故防止について伺いたい。天橋立の文珠水道を航行する水上バイクなどには「気を付けてください」と指導していると報告があったが、航行を禁止することはないのか。

私たちからは、かなり危ない航行と思うがどうなのか。

【警察】 航行を禁止する法的根拠がなく、あくまで「お願い」として運行者に徐行などの協力を求めているのが現状である。

【委員】 海浜警備の件について、例年6月の会議でお願いしているが、例年、宮津市田井から獅子崎は沿岸道路に水上バイクを積載したトラックが連なって止まり、その場から水上バイクを海に下ろしている。広い道路ではないため、ほとんど片側通行のような感じだった。地元住民も気を付けて通らざるを得ず、事故はなかったが、冷やっとすることはよくあったことから、パトロールをしてほしいとお願いしていた。

ところが今年の夏、それが1台もなかった。私は通勤で通る道だが、見事になくなっていて。パトカーもしょっちゅう見回りしていただいていたおかげなのか、水上バイクを下ろせる民間施設利用に変わったのか分からないが、引き続き見回りだけは続けていただきたい。

これから秋になると水上バイクに代わり、イカ釣りの方が増えるた

会 議  
内 容

め、警察にはご苦勞をかけるが、そちらの見回りもお願いしたい。

【委員】今言われた道路を私も頻繁に利用するが、これまで水上バイクを下ろすトラックだけでなく、交通量がそれほど多くないため、道路に車を止めて泳いでおられる観光客も見かけた。地道なパトロールが大事であり、今後もよろしくお願いしたい。

(2) その他

【委員】与謝野町の加悦庁舎の裏手にサイクリング道路が通っている。庁舎から滝地区方向にかけて暗く、なんとかならないかと住民の声を聞いている。私は利用しておらず、実態は分からないが、自治体に言うべきかどうか分からないことから、この場でご報告させていただく。

私は毎日与謝野町と宮津市を往復しているが、宮津トンネルを通る自転車が気になっている。

歩道を通っているが、結構危ない感じがしているため、検討してもらえないか。

【警察】トンネルの件については現地の状況を確認するが、ご指摘の件は、歩道ではなく保守メンテナンス用の「監査路」上を自転車が走り、危険を感じられているのではないかと推察する。

いずれにしても、現場の確認をするが、伊根トンネルのように道路の片側が歩道でもう片方が監査路の場合もあるため、確認を実施し必要であれば道路管理者等とも連携していく。

ご存じのとおり5月には伊根トンネルで痛ましい事故が発生しているため、対応していきたいと思う。

【委員】昨年12月に与謝野町石川地区で痛ましい交通事故が発生し、時々道路を封鎖して何か調べているが、これについてのお知らせがない、または皆に伝わっていないような感じがする。ここを通過している方などは、これに伴いかなり迂回されている状況がある。私もその時通りかかったことがあり、交差点に立っている警察官に「どこを迂回したら良いですか」と尋ねると、「前の車に付いてってよ」等の返答だった。

調べるために道路を封鎖されるのは仕方のないことだが、通る人は地元の方ばかりではないため、迂回の経路を丁寧に教えていただければありがたい。

【警察】ご指摘の件については、現場対応の警察官に指導を徹底していく。

5 事務連絡

本年度第1回の警察署協議会で「交通死亡事故発生に伴う諸対策」に関連してご指摘のあった、シニアカー安全対策について連絡させていただく。

第1回終了後の7月26日、管内自動車教習所等の御協力を得て、「シニ

会議 内容	<p>ア交通安全スクール」を開催し、その中でシニアカーの安全指導を実施した。</p> <p>本取組に対して参加者からは「電動車いす（シニアカー）について色々と質問できて良かったなどの御意見をいただいた。</p> <p>また、この取組については府警公式フェイスブックを通じて住民の皆様にも広く広報したことから、御報告する。</p> <p>令和4年度第3回宮津警察署協議会は、令和4年12月中旬に実施予定であり、後日、日程調整する。</p> <p>6 増田公安委員講評</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
----------	---

## 第2回京都府宮津警察署協議会の開催状況

